

コロナ終息？・秋の叙勲の件・生活と温暖化

こんにちは、令和3年も最終月になりました。

相変わらずのコロナ対応でお疲れではないでしょうか？

全国的にもかなり感染が抑えられ、安心が広がってきたところですが、諸外国では感染の再拡大が報じられています。

我が国では入国などの規制の緩和などもあり、決してこのまま広がらない等とは考えられません。

これ迄と同じようにガードを固めて、何よりも自分を守りましょう。



本年秋の叙勲で、はからずも『旭日双光章』受賞の栄に浴しました。

自分としては、昭和56年より当地にて小医院を開業して40年余、少しでも地域の皆さんの健康維持に役立つように、との思いで過ぎてきた毎日でした。

過大に評価されているようで恥ずかしい思いですが…

この受賞は皆様の心温かいご指導、ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

今後は、栄誉に恥じることはないように一層精励して参るつもりです。



全世界的に異常気象が多発し、この原因の一つに温暖化が関与しているだろうとの考えがあり、対策を考える国際会議も開かれました。

温度を1.5℃低下させることが、目標として掲げられました。

家畜の生産拡大は、家畜から排出されるメタンガスなどが多くなり、温暖化の一因となっているようです。

おいしい肉が、異常気象にかかわっているなんてことは、考えにくいですね。



この冬の降雪は、多いだろうとの予報もでております。

車のタイヤ交換や除雪用具の準備等、難儀な時期を前にして大変ですが、もうひと踏ん張り。

風邪対策、ワクチン接種等、できることを怠りなく進めましょう。

この一年ありがとうございました。良いお年をお迎えください。